

今週の一枚:都会のオアシス・グリーンベルト

撮影日:2011年5月24日

フィリピンの首都はマニラであるが、正式名称は「メトロマニラ」であり、行政地区の集合体となる。

その首都マニラの中でも、商業と経済の中心として特に発展したのがマカティ市である。

我々というより、たぶん、大抵の日本企業出張者も、空港に到着したら、このマカティに向かい、ここにあるホテルに宿泊する。そして、ここから、関連の会社や工場、現場に車で移動し訪問し、また、ここに戻り、ここで飯を食って、一杯やって眠る。

出張の任務が終わったら、ここのホテルをチェックアウトし、空港に向かい帰国する。

これでは、マカティ以外は、殆ど知らずしてのフィリピンである。

このパターンが一般的であろうし、私もそうであった。

当時、そのなかにあつての休日のひと時、ホテル周辺を散策したことがある。

そのとき発見し、いたく感動したのが、この場所であった。

高層ビルが乱立する喧騒のマカティのど真中に、別世界のような静寂をたたえた一角を見つけた。

ここがマカティの誇るグリーンベルトと称する一帯であったのだ。

椰子の木蔭に座れば、乾いた風がこちよく頬をなで、時を忘れ、眠気を誘った。

公園の中心に位置する白亜のチャペルには暫しの祈りを捧げる人も絶えない。

公園とはいったが、実はこれは公園ではなく、商業施設なのである。

緑の周り(グリーンベルト)を取り囲むように、レストランやカフェそして、ショッピングモールのビルが、GREEN BELT-1,2,3、4,5と称し立ち並ぶ。

日が沈めば、様相一転し、ビルのなかのバーやクラブ、公園沿いのオープンカフェやスタンドはライトアップのなかに、乗りのよいライブも入り、華やぎ、深夜まで盛り上がる。

マニラ(首都圏)で一番好きな場所のひとつ、それは今でも、このグリーンベルトである。

